



・石垣チャペル-沖縄世界宣教教会中高生キャンプ

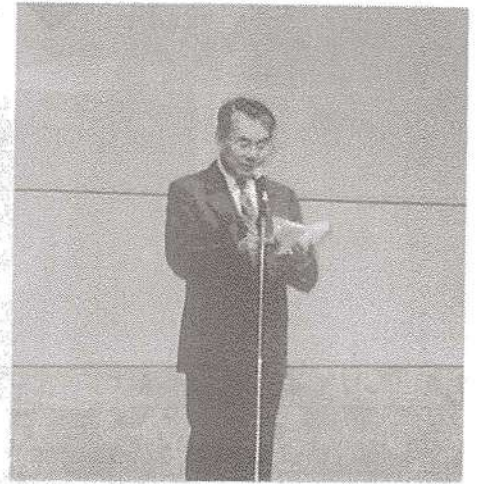


・タイの友達 エスの送別会

・ウチナンチュ大会ワールド学生会議のメンバー



・稲嶺県知事のご挨拶



・ウチナンチュ大会フィナーレ



・万国津梁館ワールド学生会議議場



・ 私の誕生日ケーキ



芳、ナムヨン、美恩、ミヨウちゃんが九州から持って帰ってきた



・ 1月の誕生日パーティー

・ 教会のクリスマス・セレブレーション



・ 教会の韓国人友達





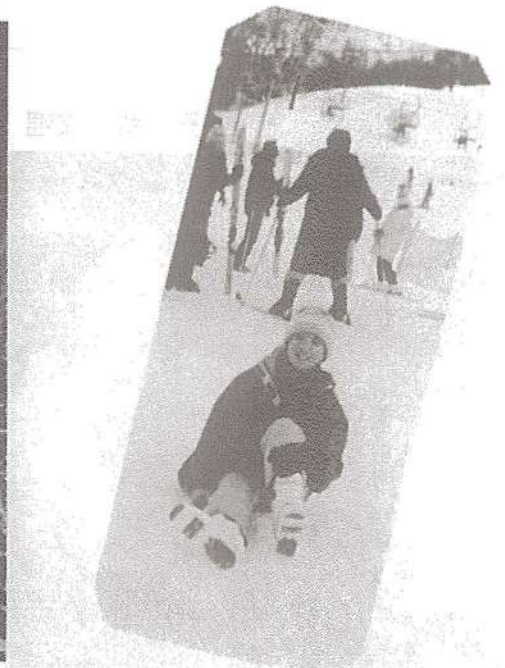
• 北海道旭川--友達のお母さんの50年の焼鳥専門店



• 芳、美恩、竜弥



• 札幌時計台



北海道旅行--初めての雪、初めてのスキー、今度はリフトに行くよ



• 北海道旅行3人組



• 美恩と私



• 日本語ニュースの授業--警察本部見学



• 私のバイクだ

• 聖子、私、友理



• 川平先生が退職する前のインタビュー

皆さん、頑張りましょう！



沖縄の留学生活は終わったけど、
これを新しいスタートとして
夢に向かって精いっぱい頑張りましょう、
また、世界のどこかで会いましょうね。YA！！

平成十三年度沖縄県県費留学生 報告書

ワシララン沖縄の留学生活

台湾 堅 如敏
琉球大学 科目履修生
法文学部国際言語学科

二回目の日本留学

最初の日本への留学は二年前のことだった。当時、まだ大学三年生の私は台湾の淡江大学の交換留学生として、日本の古都一京都、京都橘女子大学に一年間留学した。そして京都から台湾に戻ってきて、淡江大学大学院の日本研究科に入るようになった。私は日本語学科出身で、自分の日本語が上達するように、また、大学院の研究方向を探るために、もう一回日本に行ってみたいと思っていた。その時、ちょうど沖縄県の県費留学生の募集があり、私は幸いに淡江大学の代表として、台湾の文部省での面接を受けることになった。大学時代に日本外交史の授業を取って、最後に沖縄に関するレポートを提出した経験があるので、沖縄と私は何か縁があるような気がした。合格通知が来たとき、もう出発するまでは僅か半年しか残っていなかった。出発する日時の手配は一週間前に来て、間もなく沖縄での留学生活がスタートすることになった。



2002年2月9日、友達のチューターから
ほうれん草と大根をもらった。

日本内地と違っている沖縄

前も述べたように、私は二年前に京都に留学した経験がある。そのとき、余暇を利用して、日本各地を回った。だから、沖縄に来る前に沖縄に対するイメージは日本内地へのイメージと重なっていた。しかし、今回沖縄に来て、初めて沖縄というところはこれまで私が持っていた日本のイメージと違っているのに気づいた。

例えば、沖縄では、日本語と違う沖縄方言（ウチナーグチ）があり、現代の沖縄の若者は理解できなくなっているけど、日常生活の単語はまだよく方言を使っている。歴史上から言えば、沖縄県になる前に、琉球王国があった。その王国は中国と五百年余りの交流があって、中国の影響をかなり受けていた。そういうわけで、今の沖縄では、よく日本の内地と全く違って、中国風のものを見かける。地理上から見ると、沖縄は四方を海に囲まれている。黒潮の影響を受け、平均温度と湿度は日本内地よりも高い。また、沖縄では台風がよく来る地域なので、建物は殆ど低く建てられる。古い民家のほうは漆喰を使い、屋根は風雨に強い瓦をも使っている。その多くの民家は屋根の上に魔除けの「シーサー」（沖縄で、瓦屋根にとりつける素朴な焼物の唐獅子像）を飾り、また、家の一角には、魔除けの「石敢当」（沖縄や九州南部で、道路の突き当たりや門・橋などに「石敢当」の三文字を刻んで建ててある碑。中国伝来の民俗で、悪魔よけの一種）が置かれている。だから、沖縄の空港を出て、誰でもすぐここが日本内地とは全く違っていると思うだろう。



2002年2月16日、沖縄県庁の前に

シーサーと仲よし五人。

沖縄の特徴

沖縄の特徴と言えば、青い海と青い空と言ったら誰も否定しないと思う。海に囲まれている沖縄は、夏になると、ビーチで遊んだり、ダイビングをしたりする人が大勢いる。海に潜って、きれいな珊瑚を見たりするのは、海が好きな人にとって、沖縄はまさに海の天国だと言える。青い空を仰ぐと、全ての煩惱を断ち切り、気が晴れていく。沖縄では、青い海と青い空があるからこそ、沖縄の人の心は軽やかなのではないのでしょうか。

他には、琉球舞踊、エイサーがあり、米軍基地もひとつの特徴とも言えると思っている。



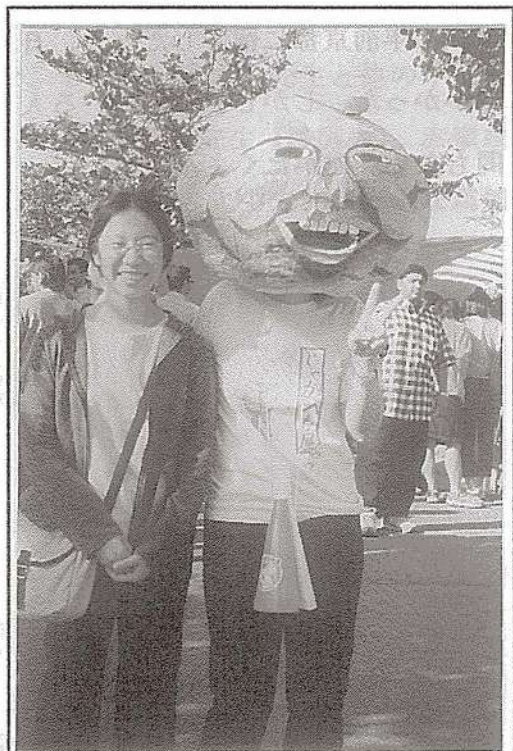
2002年2月8日、タイの舞踊を踊る美人と一緒に写真を撮る。

まず、去年から習った琉球舞踊について話したいと思う。琉球舞踊には大まかに古典舞踊と雑踊りに分かれている。古典舞踊は首里王府時代に宮廷舞踊として確定され、雑踊りは明治以降に庶民を題材にした躍動感あふれる踊りだ。授業の後期に入って、自分が忙しくなって、琉球舞踊の稽古ができなくなってしまったが、興味があるので、時間の余裕があれば、首里城公園の琉球舞踊も見にいったりする。

次は、私の大好きなエイサーのことを話したい。エイサーというのは、もともと旧盆（旧暦のお盆）に行われる念仏踊だ。何年か前から、見られる祭りになるように、観客の動員も最高潮の夏一番のイベントになるらしい。玉泉洞のエイサーショー、琉大祭の法文学部のエイサーは、私の心を魅了する。陽に焼けた沖縄の若者が一番カ

ッコよく見えるし、ぱっちりとした目鼻立ちのすっきりした女性たちが一番美しく見える沖縄の彩りだ。

最後に、沖縄のもう一つ特徴とも言える米軍基地について話したい。日本において、米軍基地があるところには沖縄に限られないが、沖縄の米軍基地の密度は日本国内一とよく知られている。重要な基地は嘉手納基地と普天間基地がある。基地の中に勝手に入れないが、七月のアメリカ建国記念日間に、催されるカデナカーニバルの日に限って自由に見学することができる。基地はやはり外と違い、道路は大きくて、軍事用のものがたくさん置いてある。沖縄にある米軍基地の是非については外国人の私には言えないけど、米軍のヘリコプターや戦闘機などよく低空飛行するから、私だけではなく、ほかの沖縄に住んでいる人の生活にも大きく影響を与えていることは確かだ。



2001年の琉大祭で、私の隣はだ~れ？

台湾と似ているところ

沖縄に来る前に、私はよく沖縄が台湾に似ていると耳にした。沖縄に着いた日に、真っ暗だったので、周りには一体何があるのか全然分からなかった。夜が明けて外へ行ってみたら、私が持っていたイメージと全く異なっていた。台湾に似ていないし、日本でもない気がした。しかし、時間が立つにつれて、沖縄と台湾の似ているところがだんだん増えてきた。一番はやく気づいたのは、沖縄のバスは時間通り来ないことだ。沖縄のバスは時刻表があるが、台湾と同じように車が多くて、よく渋滞するから、時刻表があってもないと同様だ。これは沖縄と台湾が一番似ているところだと思っている。もう一つには、沖縄の人は台湾の人と同じように情熱的だ。二年前京都に留学したとき、日本人の友達ができただけで、友達ができるまでにかなり時間がかかった。しかし、沖縄にいる人々はみな暖かい心を持ち、みな親切なので、ここに到着して間もなく友達がたくさんできた。



先生たち



2001年の夏に久高島へのフィールドワーク。

沖縄に来る前に、台湾の先生方は私に現在沖縄にいるたくさんの先生を紹介してくれた。琉大の授業が始まると、私はすぐ東洋史専門の赤嶺守先生を訪ねて行って、相談を持ちかけた。赤嶺先生のお蔭で、自分が研

究したいものを探ることができて、ようやく研究する範囲を決められ、資料の収集もできることになった。後期になって、先生の講義を通して、沖縄のことだけではなく、台湾についても色々と勉強した。また、哲学専門の井川義次先生がいる。私の専門は哲学ではないけど、先生の授業で私の興味がある宗教や中国思想をたくさん学んで、ゼミナールで、先生と他の学生と激しい討論もした。ほかには、中国文法論の兼本敏先生、民俗の小熊誠先生（沖国大）、赤嶺政信先生、鈴木寛之先生、国際関係の比屋根照夫先生、そして、日本語の先生方々が、みな親切で私を色々と助けてくれて、誠に感謝する。

友達

今回の沖縄での留学生活の中で、一生忘れられないのは友情だと思う。

平成十三年度の沖縄県費留学生の中には、台湾以外、世界各地からやって来た様々な人がいた。アルゼンチン、アメリカ、インドネシア、韓国、シンガポール、タイ、中国、フィリピン、ボリビア、ブラジル、マレーシア、メキシコから来た県費留学生の中には、日系人は七人いて、アジア諸国から人は十一人いる。私はインドネシアから来たディアンとは同じ寮の同じ階に住んでいるから、お互いに助け合ったり、勉強を励ましあったりするので、私にとって彼女は一番親しい友達だ。もちろん、彼女だけでなく、タイのM、ヒリピンのGrace、とマレーシアのイズワンも他の留学生より非常に仲がよい。

また、琉大では台湾人から結成された台湾留学生会があって、それを通してたくさんの友達が出来た。その中で、たまちゃんという面白い台湾人を紹介していきたい。彼女は台湾の嘉義の出身で、私費で琉大で日本語を勉強しに来ている。彼女は私より年下だけど、台湾語が非常に上手で、よく私に色々な私にも分からない方言を教えてくれる。彼女のお蔭で、私は母国語をもう一度学習する意欲がでてきた。沖縄にいなながらも母国のことを忘れずにいるのは一番大事だと思っている。



2002年2月11日、親友と一緒に中国の旧暦のお正月を迎える。

これ以外にも、日本人の友達がたくさんできた。台湾で勉強した経験がある医学生を通して、琉大の医学部の人たちとも親しくすることができて、沖縄の各地へ遊びに行った。



2001年の琉大祭に友達と記念写真をとる。

沖繩と台湾の掛け橋

現在の台湾には日本との国交がないが、日本と台湾との実質的な外交機能を維持し、双方の国民の交流を促進するために、日本は「日本交流協会」、台湾は東京・大阪・福岡に「台北駐日経済文化代表処」という民間機関を設置している。沖縄では「中琉経済文化代表処」も設置されている。台湾と沖縄は歴史上や地理上において、深く関わりがあり、台湾では日本に対する関心が深まっているので、私はこの一年間体験したことや学習していたことを生かして、沖縄と台湾との交流を深めていき、沖縄と台湾との掛け橋になれるように努力していきたいと思っている。

また会おうね



2002年2月5日、紫陽花棟で

私の誕生日パーティーと共にさよならパーティーを開く。

沖縄の留学



氏名：陳錦鳳

国籍：中国

琉球大学法文学部

一年間の留学生活がもうすぐ終わります。過ぎ去ったことは回顧して、苦しいことも、楽しいことも、目の前に浮んで、懐かしくなりました。一番忘れないのは、たくさん優しい人に会えたことです。

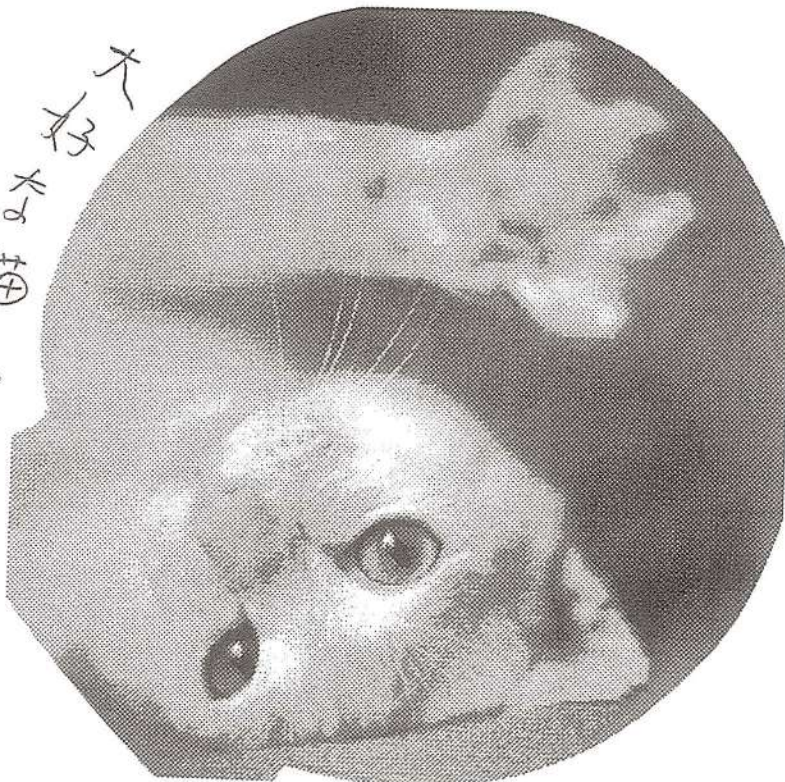
日本へ来る前に、日本語の五十音しか勉強しなかったため、日本語が全然話せませんでした。日本に来たばかり、何でも人に頼んでもらわなければならませんでしたので、とてもたいへんな生活だと思っていました。しかし...

寮の学生たち

最初学校で出会った人は、寮の日本の学生たちでした。去年

の4月12日に、学校に着きました。新しい生活をはじめました。どうしてよいか分からなかった。ところで、寮の

おや
ま
猫
ちゃん



学生は、寮での生活の仕方について詳しく説明してくれました。
そして、近くの店や風呂場や図書館などへ連れていきました。
最初の日もごはんを作ってくれました。みんなは、私に「心配
しないで、分からない場合は、私たちに聞いてね。毎日すこ
ずつ簡単な言葉からおぼえて、きっと上手になるよ」と言いま
した。私も心を決めて、がんばると思いました。ゴールデンウィーク時、
一緒に座間味村へ旅行に行きました。あそびながら、みん
な日本語を教えてくれました。いい景も見たり、日本語を
少し分かるようになって、楽しい旅行をしました。

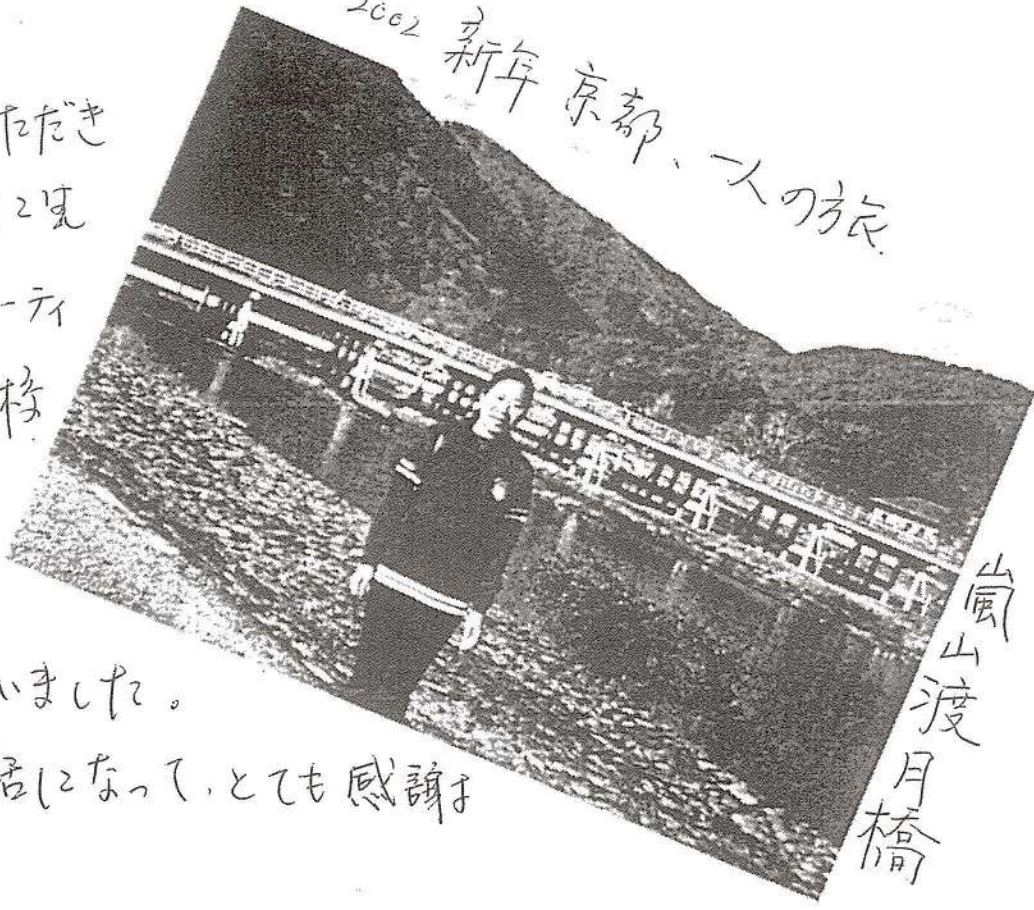
私のチエタ：竹内智子

私のチエタは医学三年生です。親切だし、料理も上手
です。週間1、2回会って



2002 新年 京都、一人の旅

道を教えていただき
ました。それには
はのうちでパーティ
をしました。厚校
のことも、生
活のことも
助けてくださいました。
いろいろお世話になって、とても感謝
しました。



嵐山渡月橋

私の旅行

一年間、唐町味村、福岡、佐賀、長崎へ行きました。
そこで日本の交通や、文化や、食べ物などを少し知りました。
その中で一番好きな所は京都です。京都では古い寺も
新しい建物も、山も、湖もあります。とてもいい所です。
特別に、京都の人は優しかったと思います。京都の旅行
は一人だったので、電車やバスに乗るのをまちがったこと
がたくさんありました。道を迷ってしまいました。その時、人
々に尋ねていただきました。みんなできるだけ詳しく説
明してくださいました。ある京都の女の方は、3時をずっと
近くの観音堂へ案内してくれました。大晦日に泊まる所
の近くのお寺で新しい年を迎えました。3日間の旅行

は京都の古い文化や、美しさや、京都人の考え方などを
自分で深い感じてきた。これはいつかまででも忘れ
ないことです。

沖縄のイメージ

日本に来る前、沖縄のイメージは美軍基地がありません
でした。空港に着いて、学校に行った途中で、沖縄の
美しさを見つけて、びっくりしました。沖縄の空も、花も、
海もきれいでした。沖縄の人は、心が優しい、生活
をのんびりしています。沖縄の年中行事や祭りは、人々
が自然や神への感謝を表して行きます。私は沖縄



の魅力は、神、自然、人との共
ほということだと思えます。

2001. 12. 1

福岡太宰府のおみやげの
小路で出会った女の子。きれ
い着物を着て、はげがしく
て、かわいいです。

この一年間、沖縄県の方々と県民の皆さんのおかげで、
すばらしい留学生活を送ることができて、とてもありがとうございました。
ごさいます。

日本で一年間

呉用祥(中国)

日本に来る予えに、日本へ留学に行くことはひとつ夢でした。テレビや新聞や雑誌によつて、日本についてかなり知つていきました。日本語はほとんど知りませんでした。留学が決まるとき、大変うれしかったです。ちよつと心配でした。今では、もうすぐ一年間の留学生活が終わります。この一年間に有意義なことを話しましょう。

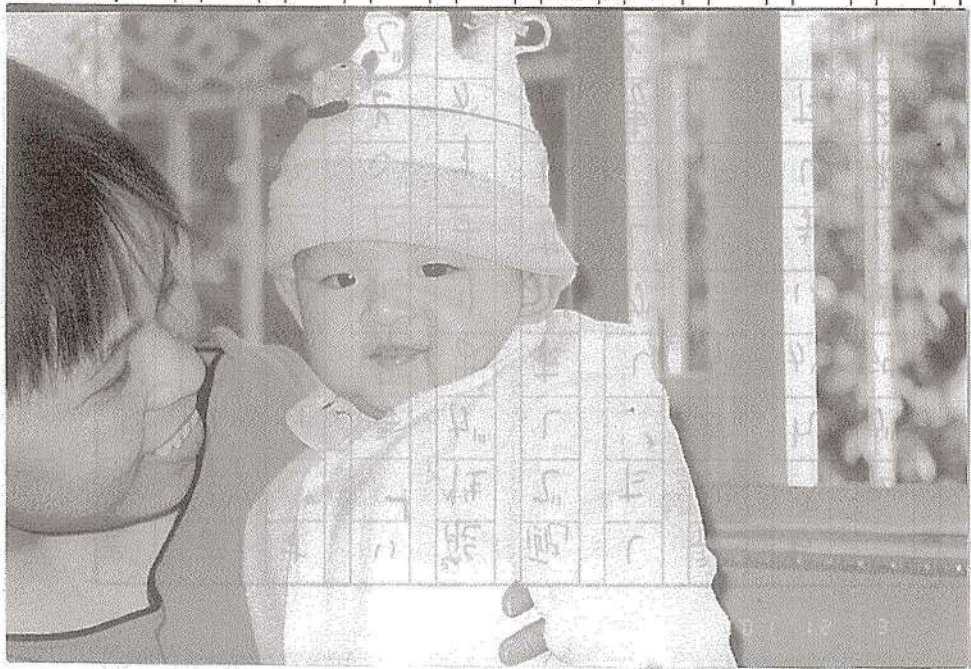
私が沖縄に来る前、家内のお腹の中には赤ちゃんがいきました。そんな時、沖縄へ留学する話がありました。私はすぐ行きたいと思いましたが、しかし、妻と赤ちゃんのことが少し心配でした。なぜなら、お医者さんに「流産の可能性がありました。よく気をつけてください。」と言われたことです。家内はお医者さんです。仕事も忙がしいし、残業もたくさんあります。ですから、ゆくり休むこともできないう状態でした。私は、妻と赤ちゃんの様子を心配して

← 生まれ
3日(病院で)



私の不傳!

5ヶ月
↓(家内と、話し)



つたのど、沖縄への留学を取りやめなつたり
 でのさした。しかし、妻は私を安心させるた
 めに「あなたは何も心配しないで、私も医者
 だから大丈夫だよ」と言い、私を励ましてく
 れました。私は「まだ不安でした。が、沖縄へ
 行くことを決めました。」
 私は、沖縄へ来乙から赤ちゃんの様子を聞
 くために、毎日Eメールをぶくつたり、電話
 もしました。だんだん家内の生産の予定日か
 近づいてきました。時間経てばたつほど、私

は不安になつてきました。そして、家内は入
 院して、薬を飲みました。に時間の陣痛を過
 ぎました。赤ちゃんが生まれきました。
 赤ちゃんが生まれたことを知りました。私
 は大変うれしかったです。先生たちとクラス
 のみんなも、私と同じ気持ちになつて、一緒
 に祝つてくださいました。先生たちは私にパ
 ーティーをしてくださいました。その時、私
 は世界で一番幸せ者だと思いました。先生た
 ちの熱心な心から感謝していただきました。

← 五ヶ月

私の家の公園で

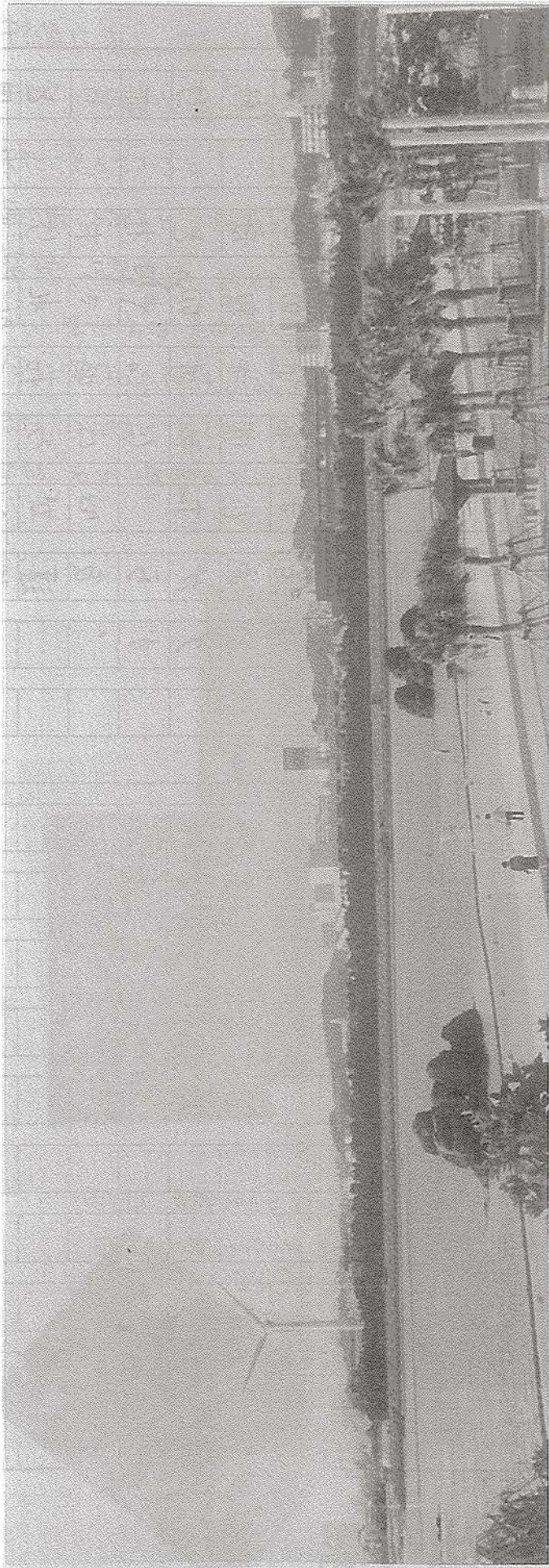
私の一家



去年に月、私は初めに娘に会いました。その時、赤ちゃんは今笑うことができませんでした。初めに赤ちゃんの笑顔を見ると、とても嬉しかったのです。赤ちゃんの笑顔を見ながら、世界がとも明るくきれいに見えるような気持ちになりました。

赤ちゃんが生まれたことは去年に一番幸せなことでした。日本語の勉強することはちよつと難しいことと思いましたが。

日本へ着た時、最初は、日本語は全く分からなないので、先生が何を話しているのか理解できませんでした。とても落ち込みました。日本へ来なければよかったです。思っていました。その時、私は日本語ができるようになるかどうか心配しました。でも、日本語の先生みんなはとても熱心だし、授業がとても上手でした。私たちがよく理解できるような、ありとあらゆる方法を考えつくさいました。授業では出来るだけゆっくり話したり、簡単な文法を使ったり、また、私たちが覚えやすいよ

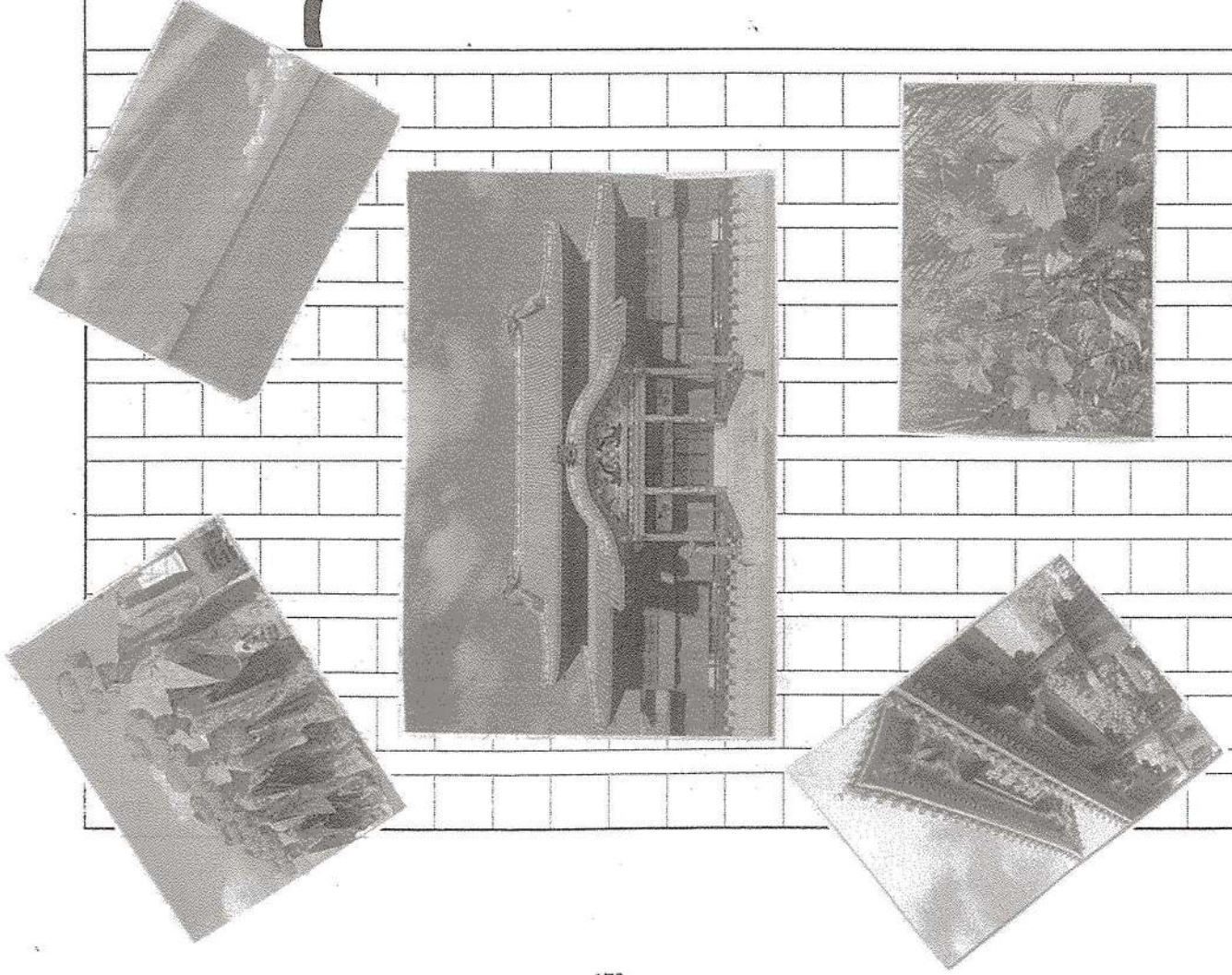


下に、ゲームやいろいろ
 のな道具をよく使った
 くださいました。
 4ヶ月間の前期の勉
 強で、買い物や道を尋
 ねることなどが大体で
 きなようになりました。
 ども、話し方が速かっ
 たり、難しい言葉を使
 ったいなど、あまり分
 かりませんでした。夏
 休みには暇な時間がた
 くさんあったので、テ
 レゼを見たり、テジオ
 を聞いたりして少し上
 達しました。
 もうすぐ、一年間の
 勉強が終わります、私の
 日本語のレベルはまじ
 ますですが、自分国へ

帰るおとど、日本語の勉強を続けたいと思
います。

日本で一年間に有意義なことはそれだけで
はないぞ、寮の生活や日本人の親切接待やきれいな
沖縄の海なども私が感動させます。特に、
琉大の先生みんなと財団みな様は私にいろい
ろな熱心な手伝いをくださいました。心から
感謝していきます。また、世界各地から友達皆
さん、どこでもう一度会えましょうが。
沖縄！せよなら！

きれいな沖縄！



< 大韓民国 . 釜山 >

三沖繩に来た、もうはか、一年かたとうとしています。

初めて、那覇空港に着いた4日の夜か、昨日のこのように思えるのに、

また、老んてみると、いろいろな思い出か いっぱい、ぎっしりとつまっている1年かもある。

振り返ると、県費としての一年は、本当に、「新しい」ことの連続でした。

留学、一暮らし、自炊.....

あ、たとえば「三沖繩も初めてでした。ん」

今までの私の生活とは、全然違った、新しい経験でいっぱいでした。

また、こんなにたくさん、しかも、国も言葉も違う人たちと出会ったこと、忘れません。

では、私の一年間のアルバムを一緒に見てください。ん



< 2002年の初日の出 >

今日は、初日の出を見られた。ん、生まれ初めてあ。

5時半から、いまかいまかと待ちに待つ、

帰る頃には足かこたう重かたなかつたらしい。

残念ながら今日は、暗かたよく見えませんでしたか、とれとれ
とれきれいで、感動~~~~!! でした。ん

ついで、7-11か、70 2002、

2002年の年明けあ!!

思い出いっぱいの沖繩

< 石垣島 >

前から行ってみたいと思っていた石垣島と西表島に行ってきました。

どちらもとてもきれいな島が、

特に西表島のマングローブはすごくキレイで感動の

印象的でした。

また、水中の中車に乗って、海（...と...もすごく浅いのがかっこいい）

を泳いで行った由緒島も、おもしろい。

→1時間ばかりは竹富島に行けなかった事がある。



<2001.8.11>

石垣島



韓国から友達がお遊園地に来て
くれました。彼女が小学校の頃の
友達で、こんなに長く一緒にいたのは
小学校以来のことだったと思います。もう
観光バスに、おみやげ、友達のおみやげ
乗ることにしました。
北郷のいりなとこりに行って、
また琉球村では、
こんな写真を撮りました。m



<2001.01.1>

琉球村へお出かけ

<2001.11.5>

都瀬名・万国津梁館



第3回、
ふりーニング大会が
開かれました。
「7-11」学生会議・
in・Okinawa」に
参加させて頂きました。^^
サミット会場だった万国津梁館
は、やっぱりすごかったです。
いろんな国の、いろんな人に出会い、
お話を聞かされた大事な経験に
なりました。



ついに!!

話題の Disney Sea
へ行ってきました。
とにかく、人がいっぱい!!
アトラクションに乗るにも
2時間ならんだ!! ...と
大変でした!!
Disney Seaの中は
とってもきれいで、
船が航行する海(??)も。
時間になると噴火する火山も
本物みたでした。
アライオンがいた!!、アリエルがいた!!、
夢いっぱい空間でした。^^
「Center of the Earth」から見た
一瞬の夜景は、ほんと、すごかったです。



<2002.1.3> Tokyo Disney Sea.

<2001.12.16> 箱根



箱根の温泉に行った時は、
水着、タオルとかはたて着ることをしました。^^
いつも、どう着ればいいのかかわからず、ズボンにきいたかきずか、
今回は着せられました。^^

この一年間、三軒屋が暮らしたこと、自分か、ひとまわり大きくなったように感じます。
当時は、ただ単純に「年を→重ねた」というだけのことで、よく、ひとまわり大き
なれる「経験」を積んだ、のふた感があります。
これは、三軒屋の一年だったから得ることか、できたことかと思えます。
もし、1/4か、今年かのような(三軒屋に来る前までのような)生活の中で、
同じ場所か、同じ人達と居る一年か、すべったのなら、
当分の生活の「殻」のふたものはとじこもるし、かいた「三軒屋」という地か、すべることか、
また、いろいろな意味か、全く新しい環境かある「三軒屋」という地か、すべることか、
ふたの2はふたか、思えます。
この一年は、ほんとに感謝しています。^^

無題

河度亨 (韓国)

全てが色褪せた俺のそばに残っている

ただ一つ

俺の息^{いのち}を繋げてくれるモノは……

エヴァーグリーン

常緑樹

消える事無い 俺らの物語

風が囁く……

あの微笑み

幸せだった日々の

偽り無き心……

小さなフォトグラフ、と

流れ落ちる涙に

約束します。

俺たちの常緑樹は、永久に……

平成13年度 沖縄県留学生修了報告書

発行 (財)沖縄県国際交流・人材育成財団

〒900-0034

沖縄県那覇市東町1-1 那覇東町会館 7 F

TEL : 098-941-6755 FAX : 098-941-6812

